



Success! Weekly Letter

【フィットネス決算発表】

プラネットフィットネス

2023年第1四半期決算速報！

フィットネス会員数世界 No.1 のプラネットフィットネスは5月4日、2023 年第1四半期（'23.1～'23.3）の決算を発表しましたので、本日は IR 資料より決算概要をお伝えします。

●2023 年第1四半期決算主要ポイント

(1ドル=135 円換算)

☑会員数は過去最高を達成

2023 年3月 31 日現在会員数 1,810 万人(前年同日 1,620 万人、+11.7%)。2022 年12月 31 日の 1,700 万人から3カ月間で 110 万人増加。

☑店舗数は過去最多を更新

2023 年3月 31 日時点の店舗数は 2,446 店舗(期中に 36 店舗オープン)。

☑総収益は前年同期比+19.0%

総収益は前年同期から 19%増加して、2億 2,220 万ドル(約 300 億円)。

☑システム全体の売上高は前年同期比+22.8%

システム全体の売上高は前年同期の9億 6,100 万ドル(約 1,297 億円)から1億 4,700 万ドル(約 198 億円)増加して、11 億 800 万ドル(約 1,593 億円)。既存店売上高は 9.9%増加。

☑純利益は前年同期比+34.8%

純利益は前年同期の 1,840 万ドル(同約 24.8 億円)から 640 万ドル(同約 8.6 億円)増加して、2,480 万ドル(同約 33.5 億円)。



高インフレ下の米国で「月会費 10 ドル」の格安価格を維持し、生活者の節約需要を取り込みながら、売上・利益成長を続けるプラネットフィットネスの驚異的な強さは、2023 年第1四半期決算の会員数およびその他の業績動向からも明らかです。

日本でも近年、月会費 3,000 円前後のジムチェーンが「格安業態」として注目されていますが、プラネットフィットネスに比べて「中途半端な価格で小粒」と言わざるを得ません。プラネットフィットネスのような真の格安業態が日本にも普及すれば、ジム業態を中心に既存各社にとって脅威になると思いますが、フィットネス参加率を、現状の3~4%から 10%以上に引き上げることも可能になるでしょう。

●プラネットフィットネスについて

1992 年にニューハンプシャー州ドーバーで設立され、会員数で世界最大かつ最も急速に成長しているフィットネスセンターのフランチャイザー(FC 本部)および運営会社の1つ。現在、全米 50 州を中心に、コロンビア特別区、プエルトリコ、カナダ、パナマ、メキシコ、オーストラリアに 2,446 店舗を展開している。当社の使命は、ジャッジメント・フリー・ゾーン® と呼ばれる、快適で威圧感のない環境で、質の高いフィットネス体験を提供することにより、人々の生活を向上させること。

本日も最後までお読み頂きありがとうございます。
次号も魅力的な情報をお楽しみに！

著者プロフィール



田村真二 (Tamura Shinji)

ウェルネスビズ株式会社 代表取締役

健康ビジネス専門の経営コンサルタント/マーケティングコンサルタント/AFP。イオンで 22 年間、フィットネスと小売事業の経営・営業・店舗開発・人事等に携わり、07 年に同社を退社し独立。健康ビジネス領域で事業展開する中小・ベンチャー企業に向けて、マーケティングをベースにしたコンサルティング手法で業績向上を支援している。「閉鎖寸前から売上高4倍超になったスポーツジム」「専門家から集客予想会員数 1,600 名と診断された立地で会員数5千名・年間営業利益2億円超のフィットネスクラブを開発」「会員数 800 名台から 2,200 名へと大幅増加したフィットネスクラブ」など、会員数拡大・客単価向上・継続月数増をかけた「儲かる事業構築の仕組み」導入コンサルティングで高収益企業が連続出中。全国各地からコンサルティング、講演、執筆等の依頼が絶えない。

出版・編集・お問い合わせ先

ウェルネスビズ株式会社

TEL:03-4530-6263

FAX:03-3562-7822

Mail :info@wellness-biz.jp

URL:<https://www.wellness-biz.jp>

〒104-0061

東京都中央区銀座1-3-3

G1ビル7階 1180号

免責事項

このニュースレターで提供された情報およびアドバイスによって起きた問題に関しては一切、当方やライターに責任や義務は発生しません。ここでの情報や助言を参考にした判断は、当然ですが、すべて読者の責任において行ってください。